



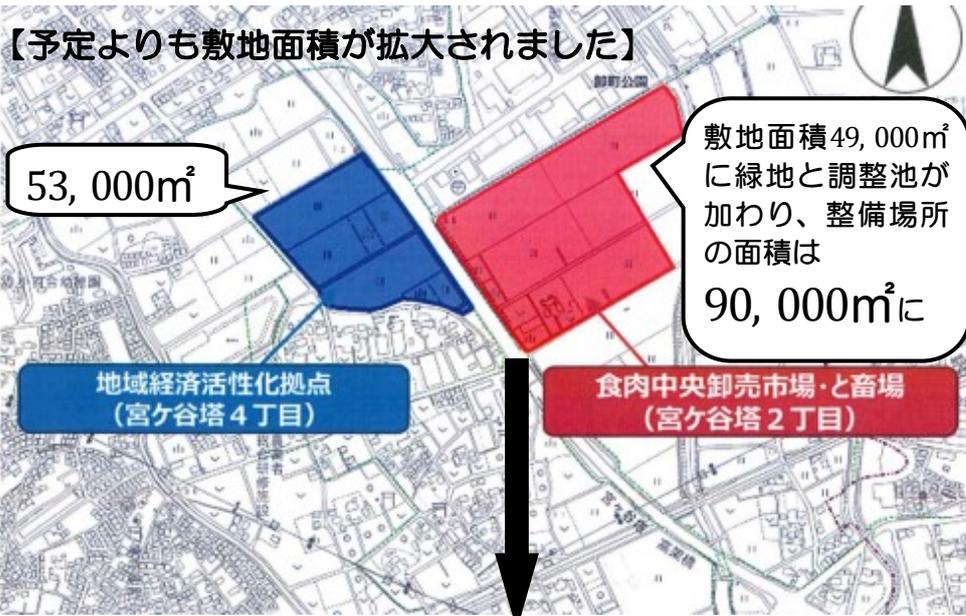
またひとつ

要求実現

「食肉中央卸売市場と畜場」及び「地域経済活性化拠点」

環境影響評価を実施します

基本計画の策定に向けて、導入する機能と規模が精査されました。



規模が大きく拡大されたことにより、『環境影響評価』が実施されることになりました。

環境影響評価制度は、開発事業による環境への影響をできる限り少なくするために、事業が環境に及ぼす影響をいろいろな観点から検討し、調査、予測及び評価し、その結果を公表して広く意見を求め、市民、事業者及び市が協力して、よりよい事業計画となるようにするための制度です。

食肉中央卸売市場・と畜場 敷地配置計画案



※将来、再整備を行う際は、緑地を活用して仮設棟建築が可能になるように敷地計画する。

「食肉中央卸売市場 と畜場」は対米、対EU輸出認定を目指し、「地域経済活性化拠点」は「道の駅」登録を目指します。

今年度は基本計画策定の年度であり、令和3～5年度の3年間で「環境影響評価」が行われます。説明会や公聴会も行われます。

左図にある通り、将来老朽化等で再整備が必要になった場合も、緑地を活用して仮設棟を建築し、この敷地内で建替えができるようあらかじめ計画されています。

令和6年着工、令和10～11年開設予定、その後環境影響評価事後調査が行われます。



とばめぐみ 生活相談所 & 法律相談

東新井生活相談所
毎週水曜日14:00～16:00
御蔵1545-2
☎048-686-7069

大和田・堀崎生活相談所
毎週火曜日14:00～17:00
大和田2丁目1347-4
☎048-684-9555

東大宮生活相談所
第1第3火曜日
13:00～15:00
東大宮4-27-1
☎048-652-5242

蓮沼生活相談所
毎週水曜日10:00～12:00
蓮沼471
☎048-685-6240

弁護士法律相談：要予約
毎月第2金曜日
18:00～20:00
大和田・堀崎生活相談所
お申込み☎048-829-1811
(さいたま市議団)



12月議会初日、11/25は女性に対する暴力撤廃の国際デー



毎年11/25は国連が定めた『女性に対する暴力撤廃の国際デー』12/10までをジェンダーに基づく暴力と闘う16日間とし、暴力撤廃につながる様々な行動を呼びかけています。

ドミニカ共和国のラファエルトルヒーヨの独裁政権に反対した活動家ミラバル姉妹が暗殺されたのは1960/11/25。1981年の第1回ラテンアメリカカリブ海地域女性会議で11/25を女性への暴力に対する闘争と啓発の日とし、1999年国連総会で採択されました。



日本でもこれに呼応して、内閣府男女共同参画局が呼びかけ、11/12～25「女性に対する暴力をなくす運動』を実施。今年のテーマは「性暴力をなくそう」です。この運動のシンボルがパープルリボン。

全会派女性議員が参加する『さいたま市女性の活躍を推進する議員連絡会』はパープルリボンをつけて11/25開会12月議会出席を提案。日本共産党さいたま市議団は男女7人全員がリボンをつけてその意思と決意を表明しました。

勝手にYESと
思い込むのはNO!



相手の同意のない性的な行為は、**性暴力**です。

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間

性暴力・性暴力で悩んでいる方へ、一人で悩まず、全国共通番号から相談！
内閣府 性暴力被害者支援センター #8891
警察庁 相談ダイヤル #8103



たとえ

- * 家に来てくれても
- * はっきり嫌だといわれなくても
- * どんな服装でも
- * ボディータッチされても
- * 結婚していても、恋人同士でも
- * 二人きりで食事しても

相手の同意のない性的な行為は、**性暴力**です。

しんぶん赤旗はスマホやパソコンで読める電子版もございます。

しんぶん赤旗

日刊
(毎日配達されます)
月3,497円

日曜版
(毎週配達されます)
月930円

お申し込みは
お近くの党事務所か
黨員までお願いします

日本共産党

検索

日本共産党

